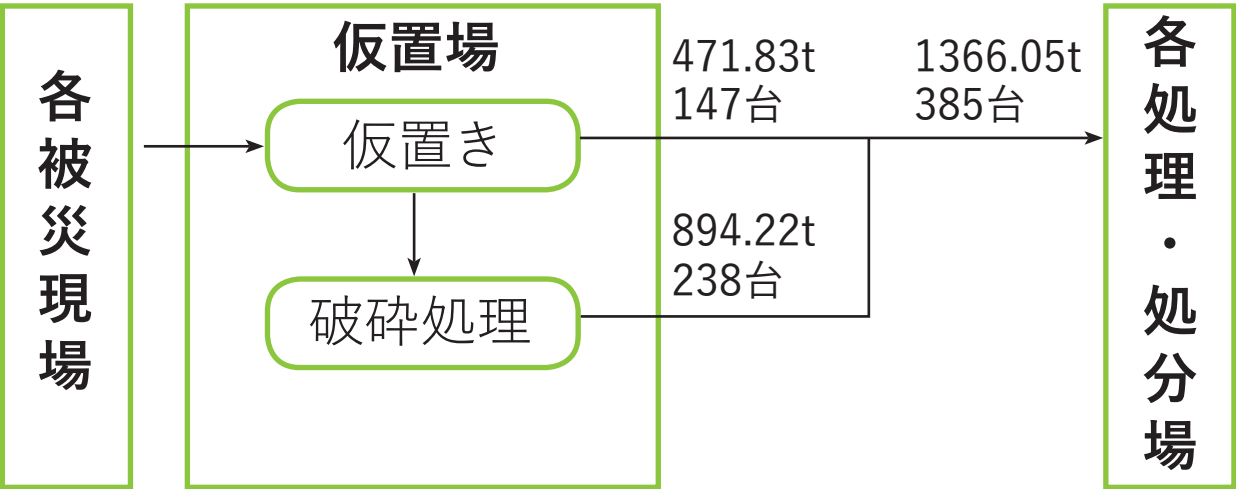


VI. 廃棄物処理数量内訳

品目	台数(台)	重量(t)
可燃ごみ(未破碎)	69	161.51
可燃ごみ	58	191.16
粗大ごみ(木くず・未破碎)	71	114.13
粗大ごみ(木くず)	61	148.66
畳	28	132.01
不燃物(ガラス屑含む)	75	420.18
業務用電気機器	3	8.00
汚泥(表土すきとり分)	20	190.40
合計	385	1,366.05

VII. 廃棄物処理フロー



VIII. 復旧工事

災害廃棄物処理は、令和元年11月2日で完了し、11月30日までに仮置場の復旧工事を行いました。

尚、株式会社イワフチは令和元年8月豪雨災害に関連して、本件の他に大町町家屋解体廃棄物、廃棄稲わら、農業用ハウス解体ごみ、江北町の災害廃棄物の処理に係る業務に関しても委託を受け、実施いたしました。



令和元年8月 豪雨災害に係る
災害廃棄物処理業務の概要

(佐賀県杵島郡大町町)



佐賀県杵島郡江北町大字下小田3305番地1
株式会社イワフチ
担当者:納富 章豪

TEL : 0952-86-5433(代)
FAX : 0952-86-5436
<https://www.iwafuchi-group.co.jp/>



きれいな地球を 後世に。

株式会社イワフチ

I. はじめに

令和元年8月の前線に伴う大雨により、佐賀県内で被害が発生しました。

大町町では、町内の鉄工所からの油流出もあり、大量の災害廃棄物が発生しました。

大町町と佐賀県産業資源循環協会は、災害廃棄物処理に関する協定を締結しており、その協定に基づき、地元の協会所属会社である株式会社イワフチに仮置場の管理運営及び災害廃棄物の収集運搬業務を委託しました。

II. 業務委託の概要

発注者： 大町町(生活環境課)

受注者： 株式会社イワフチ

委託期間： 令和元年8月30日～令和元年12月31日

処理数量： 1,366.05 t

業務内容： ①仮置場の管理・運営
②仮置場の整備
③仮置場における片づけごみの受入・保管・破碎等
④仮置場に保管した廃棄物の運搬・処分等

III. 仮置場について

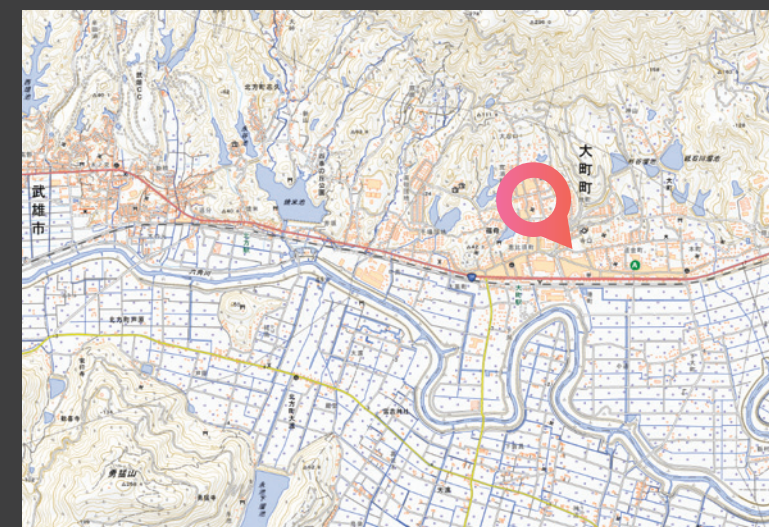
大町町民グラウンド
(佐賀県杵島郡大町町大字大町5232番地)

IV. 管理・運営内容

株式会社イワフチは、熊本地震で仮置場運営を経験した有価物回収協業組合石坂グループ及び株式会社環境と開発のアドバイスを得ながら仮置場運営を行い、迅速な災害廃棄物処理に寄与しました。

V. 破碎処理

各焼却施設の受入基準に適合させるため、移動式破碎機の一般廃棄物処理施設設置許可を取得し、災害廃棄物の破碎処理を実施しました。これにより搬出先の選択肢が増え、迅速な業務遂行が可能となりました。



大町町民グラウンド
杵島郡大町町大字大町5232番地



大町町 移動式破碎機
撮影日：2019年10月10日



大町町仮置場(大町町民グラウンド)
令和元年9月10日撮影